

<日本ランキング対象大会>

長佐古杯争奪

第39回ジュニアチャンピオン大会 ブリテン 3 (プログラム)

期日 2022(令和4)年4月17日(日) 雨天決行・荒天中止
場所 東京都青梅市・埼玉県飯能市
会場 青梅市立今井小学校グラウンド(青梅市今井 2-947-1)



主催 多摩オリエンテーリングクラブ
後援 青梅市教育委員会
東京都オリエンテーリング協会
協賛 OLG奥武蔵野(小笠原揚太郎氏)
O-Ajari (田島利佳氏)
O-Support(小泉成行氏)
株式会社ニチレイ
協力 青梅レクリエーション研究会

大会ホームページ <http://www.orienteering.com/~tama>

タイムテーブル

8:45	受付開始 会場オープン
10:00	トップスタート
12:30	スタート閉鎖
13:30(予定)	表彰
14:30	フィニッシュ閉鎖
16:00	会場閉鎖(行事終了次第)

目次

実行委員長挨拶	2	緊急対応事項	10
感染症対策について	2	歴代チャンピオン一覧	11
交通案内	3~4	長佐古杯について	12
会場案内	4~6	大会役員	12
競技に関する情報	6~8	協賛広告	12~14
競技の流れ	8~10	体調申告用紙	15

ごあいさつ

大会実行委員長 荒井 正敏

このたびは第39回ジュニアチャンピオン大会に参加お申いただきありがとうございます。400名を超える申込みを頂き、運営者一同、一層ご期待に添うべく、思いを新たにしております。当初、会場や駐車場がなかなか決まらず、参加者の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。改めておわび申し上げます。今回は前回に引き続き春4月の開催となります。春の柔らかい風の中、芽吹きが森が皆様をお迎え致します。テレインは前回と同じく七国峠になりますが、今回は青梅市側の南西部を主に使用し、また表情の違う七国峠を、一味違ったコースの味付けで楽しんで頂けることと思います。なお、前回に続きコロナ禍の状況で、運営者と致しましても十分に感染対策をとってまいります。参加者の皆様におかれましても十分留意されて、ご参加頂くようお願い申し上げます。

さて、今回も地元の皆様の多大なるご理解、ご協力の元で開催をすることができました。また多数の賞品をご提供頂いた協賛の皆様のご協力に深く感謝申し上げます。お礼の言葉をもちまして、ごあいさつに代えさせていただきます。

新型コロナウイルス感染症対策について

本大会は、日本オリエンテーリング協会の定める、「オリエンテーリング大会、練習会開催時における新型コロナウイルス感染防止のためのガイドライン」に基づき開催いたします。以下に感染症対策を掲載します。

1. 屋外会場で行います。
2. 初心者説明は行いません(対面での会話をできるだけ減らします)。
3. 表彰式の規模を縮小します(ジュニアクラスのみ行います)。
4. 役員はマスク着用と手指の消毒を徹底します。

参加者の皆さまへお願い

1. マスクの着用について
 - ・競技中 → マスクの着用または携帯をお願いします。
 - ・競技中以外(スタート地区への移動、フィニッシュ地区からの移動も含む) → マスクの着用をお願いします。
2. 参加者同士密にならないようにお願いします。食事等でマスクをはずす時は対面にならないよう気をつけて下さい。
3. 体調申告用紙を提出して下さい。用紙はこのプログラムの最終ページにあります。あらかじめ印刷・記入したうえで受付に提出して下さい。体調申告用紙をお忘れの場合は、受付に若干用意します。検温器を受付横に設置します。なお、申告は用紙のみです。
4. 以下のいずれかの事項にあてはまる場合は参加をご遠慮下さい。
 - A. 当日の体温が37.5度以上
 - B. 開催2週間前までに以下の事項が認められる場合
 - ・平熱を超える発熱(概ね37.5℃)
 - ・体調不良(咳、咽頭痛、風邪の症状、倦怠感、臭覚味覚異常など)
 - ・新型コロナウイルス感染陽性と判断された者との濃厚接触した場合
 - ・同居家族や職場に感染が疑われる方がいる場合
 - ・大会開催日より過去2週間前までに政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航やその方との濃厚接触がある場合

※4の事項に該当し、参加をとりやめた場合は、地図を郵送させていただきます。

4月中に tamajc@googlegroups.com までご連絡下さい。

交通案内

公共交通機関利用の場合

- ①JR八高線「金子」駅から徒歩。西へ約2.2km、約28分。テープ誘導はありません。
交通量の多い道路を通りますので、車には充分気を付けて下さい。
- ②JR青梅線「小作」駅からバス(いずれも西東京バス)
 - A 東口3番乗場 河11「河辺駅北口」行き 所要約10分 ICカード210円、現金210円
「七日市場」下車 約250m、徒歩約4分
 - B 東口1番乗場 小03「三ツ原循環西廻り」(小作駅東口行き)所要約10分
「今井3丁目」下車 約1.7km、徒歩約21分
 - C 東口2番乗場 小02「三ツ原循環東廻り」(小作駅東口行き) 所要約15分
「今井3丁目」下車 約1.7km、徒歩約21分
運賃はいずれも、ICカード、現金ともに210円
- ③JR青梅線「河辺」駅からバス
 - A 北口2番乗場 河11「小作駅東口」行き(西東京バス) 所要約15分 ICカード294円、現金300円
「七日市場」バス停下車 約250m、徒歩約4分
 - B 北口3番乗場 入市32-1 入市32-3 入市32(西武バス)「入間市駅」行き 所要約10分
ICカード178円、現金180円「七日市場」下車 約400m、徒歩約5分
- ④西武池袋線「入間市」駅からバス(西武バス)
 - 1番乗場 入市32-1「河辺駅北口」行き 入市32-2「七日市場」行き 入市32「東青梅駅」行き
所要約25分 ICカード326円、現金330円 「七日市場」下車、約400m、徒歩約5分

★バス時刻表(日祝日)

下車駅	②小作			③河辺		④入間市
路線	A 河11	B 小3	C 小2	A 河11	B 入32	入32
7時	05、40	06、37	15、50	02、38	19	20
8時	09、36	10、33	23、52	13、48	9	20
9時	04、34	03、34	22、50	09、39	16	14
10時	05、37	05、35	23、51	08、38	17	21
11時	33	06、41	24、51	11	10、44	50
12時	38	01、37	22、51	6	53	55

★バス停からの誘導はありません。下の案内図に従って会場までお越し下さい。



★なお、帰りのバス時刻は以下になります。

乗車バス停	七日市場			今井3丁目	
	河11		入市	小02	小03
路線	小作駅東口	河辺駅北口	入間市駅	小作駅東口	
12時	20	48		06、37	08、44
13時	25	46	03、55	06、39	10、43
14時	27	44	31	10、42	17、49
15時	27	46		07、38	13、44
16時	28	30	15	06、37	08、40
17時	10、57	11、39	35	02、30	06、35

自家用車、バイク・自転車利用の場合

- 大会参加者用駐車場として、立正佼成会青梅錬成道場様の東駐車場をお借りしています。場所は、岩倉街道沿いのおそきゴルフセンターと笹仁田峠との中間点付近です。駐車券当選の方はここに駐車して下さい。なお、駐車券落選の方は、公共交通機関をご利用頂くか、または近隣の有料駐車場をご利用下さい。大会ホームページまたはJOYページの「駐車場案内」を参考になさして下さい。
- 駐車場では係員の指示に従い、奥から詰めて駐めて頂きますようご協力をお願いします。大会ホームページおよびJOYページに駐車券を掲載しましたので印刷してお持ち下さい。(ダッシュボードに掲示して下さい)
- 駐車場(会場)へは下図を参考にお越し下さい。テープ誘導はありません。道路の進行方向左側(北東側)に歩道がついておりますので、必ずその歩道をお歩き下さい。通行量が多いので、車道を歩くと大変危険です。
- バイク、自転車でお越しの方は、校舎裏側(北側)の駐輪場があります。校門にいる係員の指示に従って下さい。

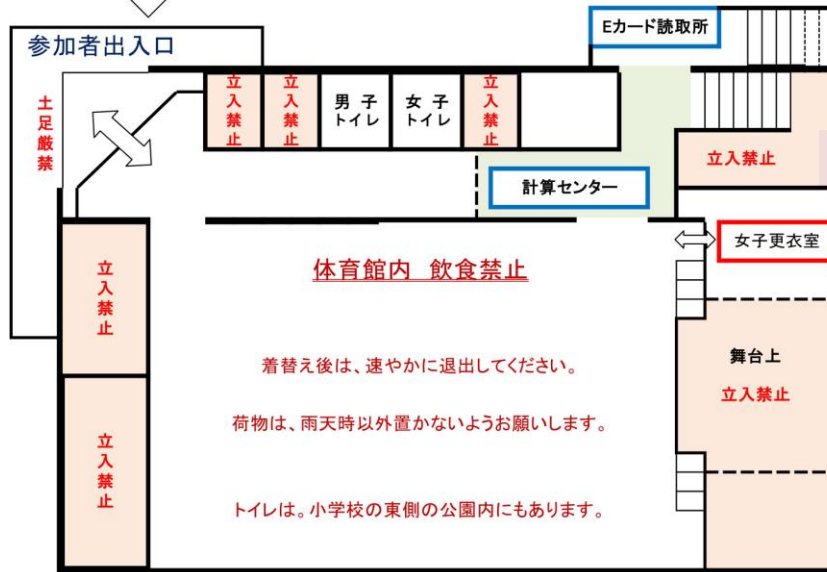


会場案内

会場レイアウト

- 会場内の配置については会場レイアウト(次ページ)をご覧ください。レイアウトは、天候等により若干変更になる場合があります。歩行者、車両共通の入口が一つしかありませんので、出入りには注意して下さい。係員の指示がある場合はその指示に従って下さい。
- トイレは体育館内および近接のふれあい公園内にありますが、数は多くありませんので、できるだけ駅やコンビニで済ませて来るようにお願いします。
- 会場に公式掲示板が設けてあります。重要な競技情報、プログラム発行後の変更事項など大切な情報を随時掲示しますのでスタート前に必ずご覧ください。
- ごみは各自自宅までお持ち帰り下さい。地域のごみ箱や駅など途中での投棄は絶対にしないで下さい。

会場案内図



体育館(更衣室) 概略図

受付

- このプログラムの最終ページに掲載している「体調申告用紙」を各自印刷し、あらかじめ記入したものを受付に提出して下さい。PC、スマホによる申告はありません。
- 受付後、本部横の配布所にて、ナンバーカード、Eカード(レンタルの場合)、スタートまでの誘導地図等の入った袋をご自身でピックアップして下さい。クラス別、出走時刻順に箱に入れてあります。
- 申込に不備のあった方には「お知らせ」の紙を入れてあります。「お知らせ」を持参の上、本部までお越し下さい。
- 配布所では、ご自身のものだけをお持ちください。残った袋を欠席確認に使うことがありますので、欠席者の袋は持って行かないようにお願いします。
- ご自分のE-カードを忘れた場合、E-カードに不具合があった場合は、ナンバーカードを持参のうえ本部へお越し下さい。E-カードレンタル料300円が必要です。
- 代走は禁止です。
- 貸出用コンパスの必要な方は本部にお申し出下さい。また、競技終了後は本部に返却して下さい。保証金は不要ですが、紛失・破損した場合は弁償金として3,000円を頂きます。
- レンタルE-カードを紛失、破損した場合は実費を頂きます。高価なものですので、紛失しないようにご注意下さい。簡便なE-カード紛失防止器具を用意しました。希望者には無償で貸し出します。本部までお越し下さい。

新歓用クラス申込者の受付

- 本部で参加費(1300円)をお支払い下さい。E-カードとナンバーカードをお渡します。

当日参加クラス・市民クラス申込者の受付

- 本部でE-カード、ナンバーカード等をお渡します。参加費は市民クラス500円、それ以外は3500円です。
- 当日参加クラスの申し込みは、事前予約した方のみになります。

初心者説明

- 今回は新型コロナウイルス感染症予防の観点から行いません。オリエンテーリングが初めての方は、事前に先輩、仲間等から競技のやり方の説明を受けた上でスタートに向かってください。

競技に関する情報

競技形式

- 個人・ポイント形式のミドル・ディスタンス競技
- 日本オリエンテーリング協会の定める「日本オリエンテーリング競技規則」に準拠
- 計時方式は全クラス、EMIT社の電子パンチングシステム(E-カード)を使用

地 図

- 使用地図「七国峠2022」
2021年4月に開催された「第38回ジュニアチャンピオン大会」で使用した「七国峠2021」の地図を2022年2月～3月に修正調査
- 縮尺 1:10,000 A4サイズ横 (JME,JWE,M18,W18、M21A,W21A,M21AS,M45A、OAL,OAS)
1:7,500 B4サイズ横 (上記以外のクラス)
- 等高線間隔 5m
- 走行可能度 4段階表示
- 国際オリエンテーリング地図図式(ISOM2017)に準拠
- 特殊な地図の記号

ISOM2017 準拠

×	ほこら/石碑/看板 <small>Small Shrine/Stone Monument/Signboard</small>
+	墓・墓地 (立入禁止) <small>Grave/Graveyard (out of bounds)</small>
---	植生界・樹列 <small>Distinct vegetation boundary/Tree row</small>
■	立入禁止 <small>out of bounds</small>

立入禁止区域のハッチは、可読性を高めるため、規程より薄い色で表示している箇所があります。

- ビニール袋封入済み
- 会場内に11:00まで旧マップを掲示します。会場内に過去の「七国峠」の地図を持ち込むことを禁止します。

コントロール位置説明

- ISCD 2018に準拠。ただし、すべてのN(初心者)クラス、M12、W12、M15、W15の各クラスは日本語を併記してあります。
- コントロール位置説明表はスタート地区で配布します。最大寸法は、およそ60mm×170mm程度です。また、地図にも印刷されています。

競技時間

- 競技者の安全のため、競技時間は最大120分(2時間)とします。**120分を超えた場合失格となります。**失格者はタイム・順位は表示されません。
- スタート後120分以内にフィニッシュを通過できるよう、120分を超えそうな場合は、競技の途中であっても速やかにフィニッシュに向かって下さい。

トレインおよびコースプロフィール

東京近郊では数少ない本格的な里山トレインで、東西に伸びる大きな尾根・沢は、枝尾根・沢が複雑に入り組んでおり、場所によっては微地形が見られます。尾根線・沢線には小道が多く発達しています。急峻な斜面は滑りやすく、雨天時には特に注意が必要です。

上級者コースは細かな地図読みが求められる区間・道走りでスピードの上がる区間・登坂力が求められる区間が織り交ぜられています。中級者コースは道を辿りながらチェックポイントを確認して、道上から見えないコントロールにも正確にアタックすることが求められます。初級者コースは道の分岐や道と水系との関係を捉えながら道をたどることが求められます。

- テレイン内の立入禁止の看板や柵
トレイン内には、車両の通行禁止やゴミ投棄の防止のために「立入禁止」の看板や柵がされている場所があります。競技者は、通行できます。看板や柵をよけて通行してください。※※地図には、柵等は表示されていません。



服装と用具に関する注意

- 今大会はナンバーカードを使用します(前面に1枚)。4本の安全ピンでしっかりと胸に固定して下さい。1本や2本のピンでの取り付けはご遠慮ください。また一番外側の競技用ウェアに装着し、競技中はいつでも外からよく見えるようにしてください。**各自で安全ピン等を4本以上ご準備下さい。**忘れた方は会場内本部脇に予備がありますので各自でお持ち下さい。
- 金属ピンの付いた靴の使用は差し支えありません。
- 服装について特に制約はありませんが、肌の露出しない長袖長ズボン、濡れても冷えない合成繊維のシャツなどを推奨します。

コース情報一覧

クラス	距離 (km)	登高 (m)	優勝設定時間 (分)	申込み (人)	クラス	距離 (km)	登高 (m)	優勝設定時間 (分)	申込み (人)
JME	3.7	290	40	35	W21A	3.4	255	40	38
JWE	2.6	150	40	6	W21AS	2.7	205	40	3
M18	3.5	170	40	17	W50A	2.7	205	40	7
W18	2.7	110	40	5	W65A	2.3	180	40	4
M15	2.8	115	40	32	MB	3.4	165	40	7
W15	2.8	115	40	12	WB	3.4	165	40	10
M12	2.7	105	40	4	MN	2.7	105	40	4
W12	2.7	105	40	3	WN	2.7	105	40	4
M18N	2.8	115	40	13	計				419
W18N	2.8	115	40	5					
M21A	4.7	305	40	121	OAL	4.7	305	-	-
M21AS	3.5	245	40	9	OAS	3.5	245	-	-
M45A	3.5	245	40	43	OB	3.4	165	-	-
M60A	2.7	205	40	26	新歓	3.4	165	-	-
M75A	2.3	180	40	11	CN(市民)	2.7	105	-	-

★優勝設定時間など競技に関する情報は予告なしに変更される可能性があります。当日公式掲示板で確認して下さい。

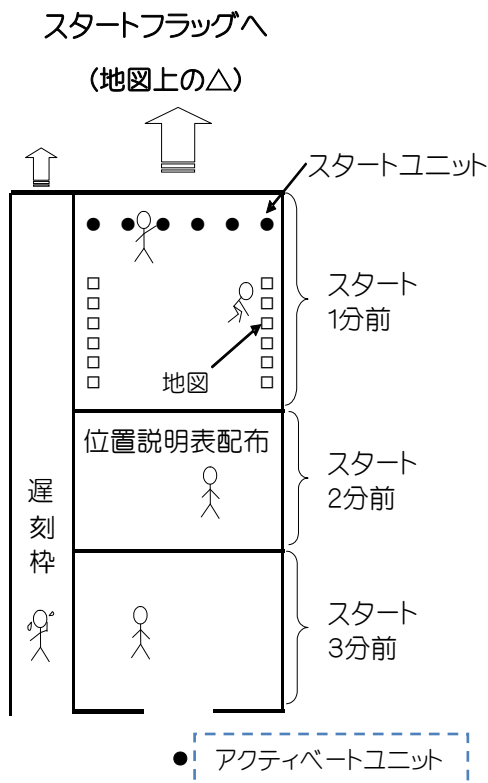
競技上の注意事項

- 途中で棄権する場合も、必ずE-カードをなんらかの方法でフィニッシュまたは本部へ提出して下さい。絶対に無断で帰宅しないで下さい。無断で帰宅すると行方不明者として捜索の対象となります。
- 他人のE-カードが落ちていても拾わないで、目立つようにしておいて下さい。
- 救護が必要な場合は会場に対応します。
- テレイン内には立入禁止のエリアがあります。地図上ではパープルのクロスハッチで表記してあります。現地はテープで囲まれていません。立入禁止区域には立ち入らないで下さい。民家の敷地、耕作地も立入禁止です。立ち入り判明した競技者は失格とします。
- テレイン内には一般のハイカーやマウンテンバイクの愛好家がいらっしやいます。接触には十分気を付けて下さい。
- スタート地区に給水はありません。コース途中で給水所が一箇所あります。コースの取り方にもよりますが、ほとんどのクラスで給水所を通過し、または近くを通ります。暑さも予想されますので、十分給水してからスタートに向かってください。
- 会場からスタートへの往路、フィニッシュからの帰路に、交通量の多い道路を通行します。歩道がある場所では必ず歩道を通行し、車両に十分注意して下さい。住宅街では、道幅が狭いので、横に広がらないようにして下さい。
- けが人の救助はすべてに優先されます。
- 何らかのトラブルがあった場合は速やかに巡回中の役員、スタート・フィニッシュ・会場などの役員にお知らせ下さい。

競技の流れ

スタートへ

- ナンバーカードの装着、マスクの着用、E-カード、コンパス、時計を忘れずに。
- 会場から出るところで、ナンバーカード装着、マスクの着用、E-カードの動作チェックを行います。
- E-カード動作不良の場合は、本部にお申し出下さい。
- 会場からスタート地区までは、配布する地図を参照して、向かって下さい。所用時間は約20分(1.3Km登り45m)です。
- 車の通る道路を通行します。安全に十分注意して下さい。
- スタート地区にウォーミングアップができる場所はありません。誘導路の川沿いの歩道で行って下さい。(一般歩行者、自転車に注意して下さい。)



スタート地区

- スタート枠に入る前に、**アクティベートユニットにE-カードをセットし、ユニットのランプが点滅することを確認**して下さい。万ランプが点滅しない場合、点滅が弱い場合、点灯のままの場合など異常が感じられるときは速やかに役員に申し出て下さい。予備のE-カードをお渡しします。
- 時刻表示が自分のスタート時刻の3分前(時計は実際の時刻を表示しています)になりましたらスタートゲートに進み、役員にE-カードを提示してチェックを受けてからゲートに入って下さい。名前の呼出しはしません。
- 次のブザーで一つ前の2分前枠に進んで下さい。ここで希望者は各自で位置説明表をお取り下さい。地図に位置説明は印刷されています
- 次のブザーでさらに1つ前の1分前枠に進み、自分のクラスの地図を1枚取って下さい。他のクラスの地図を取ると失格になるので十分注意して下さい。**この時点ではまだ地図は見ないで下さい。**スタート枠最前列のスタートユニットの前に進んで下さい。どのスタートユニットを使用しても構いません。
- マスクはスタート枠に入るまで着用して下さい。

スタート

- スタート10秒前のブザーで、E-カードをスタートユニットにはめて下さい。
- スタートのブザーでE-カードをユニットから離し、スタート！
- E-カードをユニットから離すと同時に計時が始まります(リフトアップスタート方式)。
- スタート後、地図上の△までは赤白の誘導テープに従って下さい。誘導テープの終りにあるフラッグが地図上の△です。
- スタート時刻に遅れた競技者は、遅刻枠の役員に申し出て、その指示に従って下さい。タイムは正規のスタート指定時刻より計測し、正規タイムとして扱います。
- スタート閉鎖は12:30とし、閉鎖後のスタートはできません。

競 技

- コントロールに到着したらコントロール番号を確認の上、E-カードをユニットにセットして下さい。
- 間違ったコントロールにセットした場合はそのまま次に正しいコントロールにセットすればOKです。
- 機材の不調で電子的なデータを取得できない場合は、バックアップラベルで完走判定をします。
- バックアップラベルを紛失しても失格にはなりません。ただし、機材が不調の場合にバックアップラベルを紛失しますと、コントロール通過の判定が不可能になるため、失格になります。

フィニッシュおよびE-カードの読取り

- 最終コントロールからフィニッシュまでは赤白色の誘導テープに従って下さい。
- パンチングフィニッシュです。フィニッシュでユニットにE-カードをセットした時刻がフィニッシュ時刻となります。フィニッシュにある複数のユニットのどれにセットしてもOKです。
- 競技中にE-カードを紛失した場合には、フィニッシュの係員に申し出て下さい。
- フィニッシュは14:30に閉鎖し、以後の計時は行いません。同時にコントロールフラッグの撤収を開始します。すべての競技者は14:30までにフィニッシュを通過して下さい。競技途中の競技者も14:30のフィニッシュ閉鎖に間に合わないと判断した場合は直ちに競技を中止しフィニッシュに向かって下さい。
- フィニッシュから会場までは、配布する地図を参照して移動して下さい。会場まで歩いて約20分です。未出走の方には地図を見せないようにして下さい。フィニッシュ後はマスクを着用下さい。
- E-カードの読取りは会場(今井小学校体育館入口)で行います。読取り所を通らずに帰宅すると行方不明者扱いになりますので必ずフィニッシュおよび読取り所を通過して下さい。万が一、棄権してフィニッシュを通過していない場合は速やかに本部にその旨を申告して下さい。

- レンタルE-カードは読み取り所で回収します。なお、計時トラブルがあった場合、個人所有のE-カードを一時お預かりすることがあります。この場合、E-カードは会場の本部でお返します。

調査依頼と提訴

競技に関して疑義が生じたときの調査依頼は本部備え付けの所定の用紙で本部に提出してください。調査依頼に対する回答が不服の場合、提訴することができます。回答が出されてから原則15分以内に本部備え付けの用紙で提出してください。

裁定委員

次の方をお願いしました。

- ・ 小牧弘季様
- ・ 小山 清様
- ・ 様

成 績

- 速報は、「Lap Center」でご確認下さい。
<https://mulka2.com/lapcenter/index.jsp>
- 成績表、ラップ解析結果は大会ホームページで公開します。
本大会では成績処理のアプリケーションに的場洋輔氏作成の Mulka 2を使用しています。
詳しくは、<http://www2s.biglobe.ne.jp/~matoba/public/olk/index.htm>

表 彰

13:30頃からJMEは10位まで、その他のジュニアクラスは3位まで表彰致します。入賞者の栄誉を称えましょう。一般クラスおよび新歓クラスの表彰は行いませんが、一般クラスの上位3位まで本部にて商品をお渡します。JME、JWEの優勝者には長佐古杯が授与されます。

販売地図について

申込み時にご注文いただいた方には、12時半頃から本部受付にてお渡します。当日の販売はおこないません。欠席者地図のお渡しは13時頃を予定しています。

写真撮影について

主催者が、競技中も撮影をいたします。あらかじめご承知の上、ご参加下さい。これらの写真・映像を、報告書や今後の広報活動に使用する場合があります。

緊急対応事項

- **大会中止について** 荒天等により、参加者の安全を確保できないと判断した場合、大会を中止します。この場合、参加費の返金はいませんのでご了承下さい。大会を中止する場合は、多摩オリエンテリングクラブのホームページ <http://www.orienteering.com/~tama> また、オリエンティアML、Facebookで午前6時頃までにご案内する予定です。
- **けが等の責任・処置** 参加者の不注意または故意によって生じたケガ、または第三者に与えた損害は参加者の責任となりますので、十分注意して行動されるようお願いいたします。健康保険証をご持参下さい。主催者は会場で応急処置を致しますが、それ以上の処置はできません。主催者側でスポーツ傷害保険に加入しています。
- **体調不良時の棄権** 体調が思わしくないときの出走はやめましょう。具合がわるくなった場合はレースの途中でもやめる勇気をもって下さい。
- **問合せ先** E-mail : tamajc@googlegroups.com 可能な限りE-mailをご利用下さい。
電話:090-1215-7874(荒井)まで。応答できない場合もありますのでご了承下さい。

歴代ジュニアチャンピオン一覧

大会	開催日	地図名	JME優勝者		JWE優勝者	
第1回	1978.4.2	美根	村越 真	(トータス)	長田 由紀	(東京OL)
第2回	1980.4.2	物見塚	宮川 達哉	(早大学院)	松井 忍	(江北高)
第3回	1983.4.24	狭山嶺	井上 浩之	(浦和高)	佐藤 恵美	(水戸OL)
第4回	1986.9.28	塩船観音	大江 桜麻	(桐朋高)	田島 利佳	(南高麗中)
第5回	1987.10.11	青梅坂	鹿島田 浩二	(桐朋高)	田島 利佳	(みちの会)
第6回	1988.10.2	塩船観音	永田 芳樹	(桐朋高)	田島 利佳	(みちの会)
第7回	1989.10.1	滝山城趾	一瀬 建日	(麻布学園)	志村 聡子	(川和高)
第8回	1991.1.20	霞丘陵	諏訪 高典	(麻布学園)	中込 裕子	(国分寺高)
第9回	1992.1.19	狭山嶺II	加藤 裕	(東農大三高)	金木 愛加	(梅田OLC)
第10回	1993.1.17	滝山城趾II	石澤 俊崇	(早稲田実業)	酒井 さつき	(オオムラサキ)
第11回	1994.1.23	草花丘陵	榎本 和弘	(麻布学園)	酒井 さつき	(練馬区)
第12回	1995.1.03	小金井公園	稲田 丈朗	(麻布学園)	石川 綾	(桃山高校)
第13回	1996.1.21	七国峠	稲田 丈朗	(麻布学園)	高橋 ひとみ	(東京高専)
第14回	1997.1.19	狭山嶺 ver4	玉置 俊光	(桐朋学園)	達富 睦	(亀岡OC)
第15回	1998.1.18	草花丘陵	積雪により中止			
第16回	1999.1.24	滝山城趾	櫻坂 尚	(桐朋学園)	渡邊 信枝	(新宿高校陸上部)
第17回	2000.1.23	今井城趾	山田 高志	(桐朋学園)	参加者なし	
第18回	2001.1.21	今井城趾	山田 高志	(桐朋学園)	渡邊 信枝	(小平OLK)
第19回	2002.1.20	平井	山田 高志	(桐朋学園)	渡邊 久美	(実践学園高)
第20回	2003.1.19	今井城趾	柴本 浩児	(桐朋IK)	渡邊 久美	(実践学園高)
第21回	2004.1.18	滝山城趾	斉藤 翔太	(桐朋IK)	渡邊 久美	(実践学園高)
第22回	2005.1.23	平井 2005	宇野 夏樹	(武相OLK)	高野 美春	(入間市OLC)
第23回	2006.1.22	滝山城趾 2006	宇野 夏樹	(武相OLK)	高野 美春	(入間市OLC)
第24回	2007.1.21	日和田山 2007	宇野 夏樹	(武相OLK)	宮川 早穂	(ES関東C)
第25回	2008.1.20	七国峠 2008	山崎 純	(桐朋IK)	藤田 雲母	(岐阜OLC)
第26回	2009.1.18	滝山城趾 2009	尾崎 弘和	(麻布学園OLK)	宮川 早穂	(ES関東C)
第27回	2010.1.24	七国峠 2010	深田 恒	(東海高校)	宮川 早穂	(ES関東C)
第28回	2011.1.23	平井 2011	深田 恒	(東海高校)	宮川 早穂	(ES関東C)
第29回	2012.1.22	七国峠 2012	角田 貴大	(東海高校)	参加者なし	
第30回	2013.1.20	滝山城趾 2013	角田 貴大	(東海高校)	山岸 夏希	(公文国際学園)
第31回	2014.1.19	七国峠 2014	稻森 剛	(東海高校)	山岸 夏希	(公文国際学園)
第32回	2015.1.18	平井 2015	大石 洋輔	(桐朋IK)	宮本 和奏	(京葉OLクラブ)
第33回	2016.1.24	滝山城趾 2016	大石 洋輔	(桐朋IK)	宮本 和奏	(京葉OLクラブ)
第34回	2017.1.22	七国峠 2017	折橋 旺	(麻布学園)	宮本 和奏	(京葉OLクラブ)
第35回	2018.1.21	平井 2018	森清 星也	(東海高校)	吉田 菜々子	(都立戸山高校)
第36回	2019.1.20	七国峠 2019	寺嶋 謙一郎	(ES関東C)	落合 英那	(OLCルーパー)
第37回	2020.2.2	滝山城趾	福室 凜	(麻布学園OLK)	落合 英那	(OLCルーパー)
第38回	2021.4.18	七国峠 2021	寺嶋 謙一郎	(ES関東C)	該当者なし	
第39回	2022.4.17	七国峠 2022	?		?	

長佐古杯について

オリエンティアとして非凡な才能を持ちながら1984年7月に22才の若さで世界した長佐古哲也君は、多摩OLが永遠の課題として持ち続けているジュニア育成の中から育った逸材でありました。第2回大会(1980)では実行委員長もつとめました。中学生で始めたOLは高校・大学と進むに従い着実にエリートランナーとして力をつけていました。しかし東京農工大在学中に発病し、8ヶ月余りの激しい闘病生活の末、ご両親・ご家族・友人・仲間等多くの人たちの願いもむなしく深い悲しみと多くの尽きせぬ思い出を残して突然去ってしまいました。

その訃報は多摩OL・東京農工大OLCほかたくさん仲間たちにとって信じられない事でした。哲也君は世田谷に生まれ、お父上の転勤について札幌、神戸と移り住み、世田谷用賀中・新宿高・東京農工大と進み、OLをこよなく愛しました。いつの時でも一生懸命生きた哲也君の鎮魂を願い、多摩OLジュニアチャンピオン大会に1991年の開催から長佐古杯を設けました。JMEとJWEに与えられるカップは、長佐古家よりOL発展のためにとご寄贈いただいたものを基金として運用、その賞に充当しております。多摩OLでは不世出のエリートランナー哲也君に続くオリエンティアの育成を念じ、質の高い大会を提供してまいります。

ジュニアチャンピオン大会をどうぞよろしくお願い申し上げます。

大会役員

大会会長	菅原 琢(多摩オリエンテリングクラブ会長)
実行委員長	荒井正敏
競技責任者	三野隆志
コースプランナー	昆野 郁
イベントアドバイザー	高橋 厚
渉外	浅沼英博 荒井正敏 児玉 拓
地図作図・編集	浅沼英博
地図修正調査	浅沼英博 荒井正敏 児玉 拓 山田一善
プログラム編集	荒井正敏
運営役員(上記以外)	
宇野明子 宇野港一	梅林正治 大町宏志 島田 修 菅原 琢 鈴木清美 鈴木規弘
鈴木恒久 鈴木博実	野中好夫 藤平正敏 松山雅彦 三宅 亙 ヨク・フェレル
仁多見剛(上尾OLC)	高村卓(上尾OLC) 高村陽子(上尾OLC)

Nニチレイ

おいしい瞬間を届けたい

<http://www.nichirei.co.jp>

OLG OKUMUSASHINO

(Orienteering Goods & Info)

<http://www.OL-SHOP.COM>

OLG奥武蔵野は多摩ジュニアチャンピオン大会を応援します。
それはオリエンテリアとしての基本的な素養が形成される一番大事な年代だからです。
フィンランドではクラブの大ベテランの選手がマンツーマンの指導をし
16歳でエリートへの道がほぼ決まります。

日本の指導的オリエンテリア集団多摩オリエンテーリングクラブの大会を通して
世界に羽ばたくジュニア選手が出るのを願望して微力ですが応援させていただきます。

OLG OKUMUSASHINOは、またオリエンテリアのニーズに応えるべく
世界中から新しいOL用品や情報を貪欲な好奇心を持って収集、皆さまに提供します。



stro° Nvii **O-Support**

O-Supportはオリエンテーリングを愛する皆さんと
第39回 ジュニアチャンピオン大会を応援しています。

ナビゲーションスポーツギア専門ショップ

O-Support Web Shop



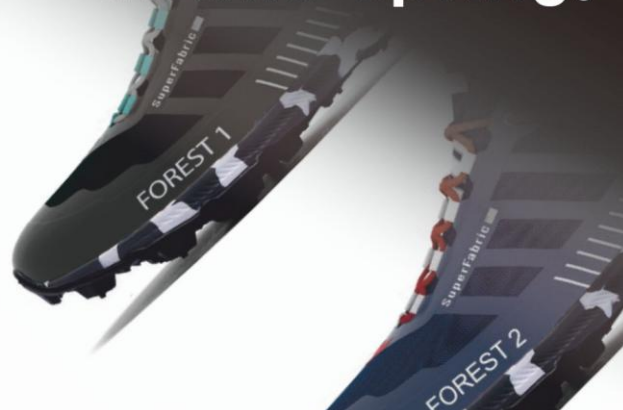
stro°
ストレイト
コンパス

 **noname**
ノーネーム
ウェア

Nvii
ネヌヴィー
オリエンテーリングシューズ

shop.o-support.net

**New Nvii
coming
in this spring!**



第39回ジュニアチャンピオン大会 参加者体調申告用紙

- 当日朝、検温し、体温を事前に記入の上、当日受付に提出して下さい。
- 平熱を超える発熱(37.5度以上)のある方等、下記①～⑧に該当する方は参加をご遠慮下さい。
- 申告用紙は、万一、本大会参加者の中から感染者が出た場合に、保健所等に連絡する目的で使用します。この目的以外では使用いたしません。
- また、提出申告書は、大会終了後、1カ月間保存し、その後破棄いたします。

参加 クラス		氏 名		
連絡先	住 所	〒		
	電話番号			
大会当日の体温		℃		
大会前2週間について、下記事項をチェックしてください				
①平熱を超える発熱		□あり	□なし	
②咳(せき)、のどの痛みなど風邪の症状				
③だるさ(けんたい感)、息苦しさ(呼吸困難)				
④嗅覚や味覚の異常				
⑤体が重く感じる、疲れやすい				
⑥新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触				
⑦同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる				
⑧過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触				

ご協力ありがとうございました